



社会教育 「スイトピア子どもクラブ」を知っていますか？

このクラブは第2・4土曜日を中心にスイトピアセンターの創作実習室や子どもサイエンスプラザ実験室などで、地域や学校を越えた仲間づくりを行い、ともに学ぶことのできる理科系と文科系のクラブです。

どのクラブも専門知識を持つ教師や大学教授などの講師が、楽しみながら学べるよう趣向をこらしています。

対象児童には、学校を通じて2月15日(金)から募集要項を配布しています。みなさん、「スイトピア子どもクラブ」で一緒に学習しましょう。



スイトピア子どもクラブ活動風景

クラブ	活動内容	
理科系	発明	木工・電気工作の基礎技術を学ぼう!
	科学	科学工作や実験を体験しよう!
	化学	学校ではできない実験をやってみよう!
	電気・電子工作	ハンダゴテを使ってメカを作ろう!
	マイクロ探検	昆虫や植物のミクロの世界を探検しよう!
文科系	自然	野外活動に出て自然観察を体験しよう!
	チャレンジ	おいしいスイーツの作り方を学ぼう!
	造形	デッサンから彩色まで絵の基本を知ろう!

◆お問い合わせ◆ 社会教育スポーツ課 0584-47-8039



文化 墨俣一夜城(大垣市墨俣歴史資料館) ~天下人秀吉について知ろう・学ぼう・感じよう~

永禄9年(1566)、木下藤吉郎(のちの豊臣秀吉)が一夜にして築いたと伝えられる墨俣一夜城は、藤吉郎が「天下人」となる出発点として、全国にその名が知られています。当時は、砦のような形態の城でしたが、現在は、その城跡に「城郭天守」の体裁を整えた墨俣一夜城(歴史資料館)が建設され、平成3年(1991)4月に開館しました。



2階常設展示室

1階の郷土展示室では、墨俣の自然や人々の暮らしについて知ることができます。2・3階の常設展示室では、一夜城築城の概要を映像や音声などのマルチメディアを用いて分かりやすく学んだり、秀吉の立身出世の道のりを知ったりすることができます。4階は、墨俣ギャラリーとして、「著名人が語る一夜城」のパネル展示などがあります。5階は、展望室になっており、四季折々の景色を眺めることができます。



墨俣一夜城と桜

☆すのまた桜まつり

とき 平成31年3月23日(土)~平成31年4月14日(日)(予定)
ところ 墨俣一夜城址公園、犀川堤
犀川堤には、約800本の桜が約3.7kmに渡り咲き誇ります。夜は一夜城のライトアップも行われ、夜桜とともに幻想的な一夜城を眺めることができます。

大垣市教育委員会

〒503-0888 大垣市丸の内2丁目55
TEL(0584)47-8022(直通) FAX (0584)82-6385
Email : kyouikusyomuka@city.ogaki.lg.jp

みんなで築こう人権の世紀
~考えよう 相手の気持ち
未来へつなげよう 違いを認めよう~

大垣市教育委員会だより

はぐくみ

vol.11

発刊
平成31年
3月

小学校プログラミング教育を始めます!

文部科学省が示す学習指導要領の改訂に伴い、2020年度から全国の小学校において必修化されるプログラミング教育を、大垣市では1年早く、来年度から開始します。



Q1 プログラミング教育を行う理由は何ですか?

A1 子どもたちが将来どの仕事に就いても必要な「論理的に物事を考える力」や「問題をよりよく解決する力」を育てていくためです。

また、あらゆる生活の場面においてコンピュータを活用することが求められるこれからの社会を生きていく子どもたちにとって、コンピュータをより適切、効果的に活用していくためには、その仕組みを知ることが、極めて重要なことになってくることが考えられるからです。



Q2 大垣市が先行実施するわけは何ですか?

A2 2019年度から、プログラミング教育を実施することによって、各学校の取組みがより充実したものになると考えています。



Q3 具体的に、どんな学習を行うのですか?

A3 通常の教科の時間のほか、総合的な学習の時間も活用しながら、子どもたちが楽しく学べるよう、ロボット教材等を活用した授業を実施します。

<先行実践授業例>

5年 総合的な学習の時間「ドローン」



ドローンを思い通りに動かすために、動きをどのような順番で組み合わせることが必要かを考えてプログラムを作成する授業。

6年 総合的な学習の時間「ロボットカー」



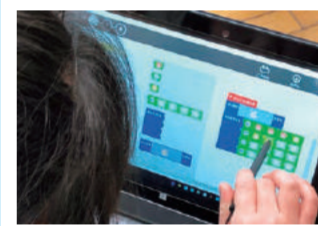
センサーを搭載したロボットカーを教材として、暗くなったライトを付けるなど条件付きのプログラムを作成する授業。

1年 体育「リズムダンス」



曲に合わせて踊るリズムダンスを創作するために、動きの描かれたカードを組み合わせてダンスの順番を考える授業。

2年 音楽「リズムの譜面づくり」



「タン・タタ・タン」自分で考えたお祭りのイメージに合ったリズムの譜面を、プログラミングソフトを使って考える授業。

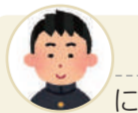


学校 興文中学校:科学の甲子園ジュニア全国大会 優良賞!

今年で6回目を迎えた「科学の甲子園ジュニア全国大会」は、各都道府県から1チームずつ出場し、理科・数学などの複数分野の課題に、チームで取り組み課題解決力を競うもので、競技は、筆記競技と実技競技で行われます。

理数系に関心がある生徒でチームをつくり、放課後や休日の限られた時間を活用し、事前課題などに取り組んで、チームワークを高め、夏休みから続いた地区予選、岐阜県大会を勝ち抜いて、昨年度に続き2年連続で全国大会に出場することができました。

全国大会では、多くの強豪校が集う中、チームワークを大切に最後まで戦い、工作競技では6位、総合成績11位(優良賞)と健闘しました。興文中の新たな伝統として、来年も全国大会をめざす生徒が出てくることを願っています。



僕は「科学の甲子園ジュニア全国大会」に出場して、チームワークの大切さを学びました。この大会は個人ではなく、チームで参加するので、互いに喜び合ったり、ミスを補い合ったりすることができます。全国大会にたどり着くために、製作の練習や勉強に時間を費やす中で、お互いの理解を深めていきました。大会当日も仲間と支え合い、自分たちにとって悔いのない結果を残すことができました。この仲間と挑戦できたことを誇りに思います。(2年:杉尾一誠)

北中学校:全国パソコン入力コンクール出場!

全国最大規模の「毎日パソコン入力コンクール」はタッチタイピングの速さ・正確さを競うコンクールで、参加者一人一人に該当の級位を認定する資格検定の要素もあります。本校のパソコン部では、このコンクールでの上位級位認定をめざして毎日こつこつ練習に取り組んでいます。

このコンクールの秋季大会は「全国中学生創造ものづくり教育フェア パソコン入力コンクール部門」の予選になっています。3名が予選を通過し、1月26日(土)・27日(日)に東京都葛飾区水元総合スポーツセンターで行われたこの大会で、緊張の中、全力を出し切りました。



私はパソコン部に入学し、この大会を目標に、入力練習に集中して取り組み、2年連続出場することができました。

大会では大変緊張し、5分間の課題文章を打ち終わった後は、時間がたつのを早く感じましたが、昨年より落ち着いた臨むことができました。秋の予選の時より順位を下げてしまい残念でしたが、この大会に参加できたことはとてもよい経験になり自信に繋がりました。(3年:大吉菜々)



学校紹介 大垣市の子どもたちが、学校で元気に学んでいます

東小学校 1年生と園との交流【11月】



<みつづかこども園>
みつづかこども園のお友達が東小へ来てくれました。1年生が作った秋のおもちゃと一緒に楽しく遊ぶことができました。楽しいひとときを過ごすことができました。

<東幼稚園>

1年生が、東幼稚園の子たちを「あきまつり」に招待しました。生活科の学習で作った秋の素材を生かしたおもちゃと一緒に楽しみました。笑顔あふれる素敵な時間になりました。



静里小学校 がんばりタイム(縄跳び)【1月】



水曜日のがんばりタイムは、縄跳びに取り組んでいます。①前跳び1分 ②駆け足跳び30秒 ③あや跳び40秒 ④交差跳び(高学年) 後ろ跳び(低学年)50秒 ⑤挑戦跳び1分を行っています。その後、個人で縄跳びの練習です。個人の目標を達成できるよう、家庭や学校で頑張っています。



西部中学校 校内書き初め会【1月7日、8日】



年初めの行事である書き初め会は、学年ごとに体育館で行いました。新春の新たな気持ちで自分に向き合い、決意をもって集中して書きあげました。「初志貫徹」「臥薪嘗胆」「威風堂々」「一刀両断」「温故知新」など、どれもすばらしい作品が完成しました。たいへん冷え込みましたが、とても集中した会になりました。

